



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月30日

上場会社名 株式会社サンリツ 上場取引所 東
 コード番号 9366 URL <https://www.srt.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三浦 康英
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 田中 光晴 TEL 03-3471-0011
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	7,062	△13.8	205	△50.3	169	△55.0	170	△32.7
2020年3月期第2四半期	8,190	△3.8	414	△12.7	376	△12.5	253	△12.0

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 176百万円 (△21.8%) 2020年3月期第2四半期 225百万円 (△25.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	30.53	29.90
2020年3月期第2四半期	45.41	44.75

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	20,310	8,386	40.6	1,474.29
2020年3月期	18,947	8,334	43.2	1,467.46

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 8,242百万円 2020年3月期 8,191百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	26.00	26.00
2021年3月期	—	0.00			
2021年3月期 (予想)			—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	14,500	△11.7	370	△55.5	340	△55.9	250	△47.8	円 銭 44.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	6,006,373株	2020年3月期	6,006,373株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	415,447株	2020年3月期	424,347株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	5,584,569株	2020年3月期2Q	5,582,121株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界の経済状況は、各国において経済活動再開の動きがみられたものの、依然として新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからず、厳しい状況が続きました。日本では、緊急事態宣言解除後は感染拡大の防止策を継続しながら、経済活動の一部が再開されました。しかしながら、個人消費、企業活動とも感染拡大前を下回り、世界経済同様に厳しい状況が続きました。

物流業界におきましては、国際貨物は中国向けなどの一部貨物において持ち直しの動きがみられたものの、感染拡大及び米中貿易摩擦の長期化等の影響により、輸出入ともに回復には至らず、低調に推移いたしました。国内貨物は感染拡大の影響により需要の落ち込みが長期化し、消費関連貨物及び生産関連貨物を中心に低調に推移いたしました。

このような事業環境の中、当グループは工作機械及び医療機器の取扱いが大幅に減少したことに加え、その他製品の取扱いも全般的に伸び悩み、売上高、営業利益ともに減少いたしました。

なお、2019年9月に発生した台風15号及び10月に発生した台風19号の災害保険金収入として、特別利益1億78百万円、災害による損失として特別損失6百万円を計上する一方、保有株式の時価の著しい下落により、投資有価証券評価損として特別損失16百万円を計上いたしました。また、国内子会社において、特別退職金として特別損失40百万円を計上いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高70億62百万円（前年同期比13.8%減）、営業利益2億5百万円（前年同期比50.3%減）、経常利益1億69百万円（前年同期比55.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億70百万円（前年同期比32.7%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①梱包事業部門

工作機械の取扱いが大幅に減少したことに加え、小型精密機器の取扱いも減少したことにより、売上高、セグメント利益ともに減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高48億4百万円（前年同期比16.1%減）、セグメント利益3億68百万円（前年同期比40.3%減）となりました。

②運輸事業部門

医療機器及び工作機械の取扱いが大幅に減少したことにより、売上高、セグメント利益ともに減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高9億57百万円（前年同期比25.2%減）、セグメント利益37百万円（前年同期比19.5%減）となりました。

③倉庫事業部門

外部倉庫における小型精密機器の取扱いが増加したことにより、売上高、セグメント利益ともに増加いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高11億57百万円（前年同期比11.2%増）、セグメント利益2億54百万円（前年同期比14.9%増）となりました。

④賃貸ビル事業部門

本社ビルの稼働率が高水準で推移したことにより、売上高は概ね前年同期と同水準となりました。

セグメント利益につきましては、定期修繕の減少により増加いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高1億43百万円（前年同期比0.4%増）、セグメント利益60百万円（前年同期比22.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産203億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億62百万円の増加となりました。主な内容は、以下のとおりであります。

流動資産につきましては、68億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億19百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加20億85百万円、受取手形及び売掛金の減少3億59百万円によるものであります。

固定資産につきましては、134億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億56百万円減少いたしました。これは主に、有形固定資産において、建物及び構築物の減少1億71百万円、機械装置及び運搬具の減少40百万円及びリース資産の減少1億15百万円、投資その他の資産において、投資有価証券の増加23百万円、繰延税金資産の減少46百万円によるものであります。

②負債

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、119億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億11百万円増加いたしました。

流動負債につきましては、50億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少1億34百万円、短期借入金の増加6億46百万円、リース債務の減少24百万円及び災害損失引当金の減少81百万円によるものであります。

固定負債につきましては、68億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億10百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金の増加11億73百万円、リース債務の減少1億18百万円及び退職給付に係る負債の減少33百万円によるものであります。

③純資産

純資産につきましては、83億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ51百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加24百万円、その他有価証券評価差額金の増加26百万円及び新株予約権の増加17百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の43.2%から40.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大により、適正かつ合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報等に基づき算定いたしました。詳細につきましては、2020年10月30日に公表いたしました「通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,780,721	3,865,777
受取手形及び売掛金	3,018,723	2,659,089
原材料及び貯蔵品	145,371	152,717
その他	207,031	192,573
貸倒引当金	△4,300	△3,600
流動資産合計	5,147,547	6,866,557
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,688,513	7,516,710
機械装置及び運搬具(純額)	493,986	453,495
土地	2,359,837	2,358,463
リース資産(純額)	1,448,471	1,333,280
その他(純額)	39,811	36,113
有形固定資産合計	12,030,619	11,698,063
無形固定資産		
ソフトウェア	21,202	27,251
その他	689	620
無形固定資産合計	21,891	27,872
投資その他の資産		
投資有価証券	383,603	407,456
繰延税金資産	739,012	692,843
その他	632,194	624,775
貸倒引当金	△6,947	△6,907
投資その他の資産合計	1,747,862	1,718,168
固定資産合計	13,800,374	13,444,104
資産合計	18,947,922	20,310,661

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	618,540	484,002
短期借入金	2,395,184	3,041,555
リース債務	265,629	241,314
未払法人税等	121,883	139,250
賞与引当金	260,476	250,122
災害損失引当金	88,136	6,200
その他	1,029,385	917,328
流動負債合計	4,779,236	5,079,773
固定負債		
長期借入金	3,075,365	4,249,146
リース債務	1,172,943	1,054,695
退職給付に係る負債	874,033	840,578
資産除去債務	456,536	453,674
金利スワップ	50,989	41,408
その他	203,863	205,209
固定負債合計	5,833,730	6,844,713
負債合計	10,612,966	11,924,486
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,523,866	2,523,866
資本剰余金	2,441,128	2,441,128
利益剰余金	3,444,205	3,468,517
自己株式	△208,893	△204,512
株主資本合計	8,200,306	8,229,000
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90,175	116,591
繰延ヘッジ損益	△35,376	△28,729
為替換算調整勘定	△27,835	△42,963
退職給付に係る調整累計額	△35,874	△31,274
その他の包括利益累計額合計	△8,911	13,624
新株予約権	41,247	58,387
非支配株主持分	102,312	85,163
純資産合計	8,334,955	8,386,175
負債純資産合計	18,947,922	20,310,661

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	8,190,901	7,062,807
売上原価	6,598,768	5,595,822
売上総利益	1,592,133	1,466,985
販売費及び一般管理費		
販売費	553,891	570,480
一般管理費	623,693	690,603
販売費及び一般管理費合計	1,177,584	1,261,084
営業利益	414,549	205,901
営業外収益		
受取利息	1,000	455
受取配当金	7,213	6,766
為替差益	867	—
受取保険金	4,749	5,972
その他	2,584	7,458
営業外収益合計	16,415	20,653
営業外費用		
支払利息	52,762	47,975
災害復旧費用	1,791	—
その他	4	9,061
営業外費用合計	54,558	57,036
経常利益	376,405	169,518
特別利益		
固定資産売却益	—	1,199
投資有価証券売却益	414	—
災害保険金収入	—	178,515
災害損失引当金戻入額	—	4,739
特別利益合計	414	184,454
特別損失		
投資有価証券売却損	2,687	—
投資有価証券評価損	—	16,829
災害による損失	—	6,576
特別退職金	—	40,129
特別損失合計	2,687	63,534
税金等調整前四半期純利益	374,132	290,438
法人税、住民税及び事業税	82,872	106,404
法人税等調整額	35,113	31,203
法人税等合計	117,985	137,607
四半期純利益	256,147	152,830
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,639	△17,693
親会社株主に帰属する四半期純利益	253,507	170,524

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	256,147	152,830
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,388	27,141
繰延ヘッジ損益	8,856	6,647
為替換算調整勘定	△24,773	△15,128
退職給付に係る調整額	4,216	4,600
その他の包括利益合計	△31,088	23,260
四半期包括利益	225,059	176,091
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	223,203	193,060
非支配株主に係る四半期包括利益	1,855	△16,969

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	5,727,789	1,279,278	1,040,968	142,865	8,190,901	8,190,901
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	2,167	—	—	2,167	2,167
計	5,727,789	1,281,446	1,040,968	142,865	8,193,069	8,193,069
セグメント利益	617,522	46,605	221,436	49,234	934,798	934,798

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	934,798
セグメント間取引消去	163
全社費用(注)	△520,413
四半期連結損益計算書の営業利益	414,549

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	4,804,233	957,407	1,157,785	143,380	7,062,807	7,062,807
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	2,232	—	—	2,232	2,232
計	4,804,233	959,640	1,157,785	143,380	7,065,040	7,065,040
セグメント利益	368,469	37,504	254,466	60,218	720,659	720,659

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	720,659
セグメント間取引消去	167
全社費用(注)	△514,925
四半期連結損益計算書の営業利益	205,901

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。